

中相原町内会説明会 会議要旨

開催日時：2013年3月29日(金) 19時00分～20時30分

開催場所：中相原会館

参加者：約20名

《次第》

1. 新たな「ごみの資源化施設」について
2. 建設予定地の選定について
* 「相原エリア」(相原町3881番地) 検討概要の説明
3. ごみの減量化・資源化協力についてのPR
これまでの懇談会で頂いた質問・意見の概要説明
4. 質疑応答 19:30～

〈配布資料〉

資料1：新たな「ごみの資源化施設」の建設地周辺にお住まいの皆さんと話し合いを進めます。

資料2：ごみ資源化施設建設NEWS (vol.4)

資料3：ごみ資源化施設建設NEWS (vol.5)

質疑応答

(市民)

今回も含め、今までの説明会の議事録はどこかで確認することができるのか。

(町田市)

今後、議事録は地区ごとにまとめ、町内会への配布やホームページ等で確認できるように検討をしております。

(市民)

相原に建設するということは決定なのか。

(町田市)

2月6日に町田市として、相原地区を建設地に選定したため、施設建設を進めたいと考えております。

(市民)

相原地区に焼却施設ができるということか。

(町田市)

焼却施設はできません。

(市民)

資源ごみ処理施設の内容として「貯留場所」とあるが、貯留の期間とその後の処理はどうするのか。

(町田市)

集めたごみについては、基本的には2～3日の間に資源化施設へ搬入します。ただし、蛍光管や乾電池などについては、資源化するのに時間がかかるため、搬出後、資源化するまでに3～4日程度かかります。

(市民)

収集車の台数はどのくらいになるのか。

(町田市)

10台程度と想定しております。詳細については、今後検討していきます。

(市民)

減量等推進審議会には、相原地区の住民は入っているのか。

(町田市)

相原地区の住民は参加しておりません。ただし、市民公募という形で募集はいたしました。

(市民)

どのエリアから収集するのか。

(町田市)

詳細については、まだ決まっておりません。今度、検討していきます。

(市民)

建設地周辺の道路はとても狭いため、建設地として選ぶのはナンセンスではないか。また、収集する際に町田街道を通ると思うが、町田街道にはガードレールが少なく危険である。これらを踏まえ、道路整備やガードレールの設置等は検討しているのか。

(町田市)

そのようなご意見を踏まえ、今後の協議会で検討していきます。

(市民)

資源ごみ処理施設の分散理由について、「移動距離の削減」とあるが、相原地区は遠いため移動距離の削減にはならないのではないか。

(町田市)

施設を分散することで、町田市の端から端まで収集車が移動しなくて済みますので、移動距離は削減できると考えております。

(市民)

資源ごみ処理施設の分散理由について、「施設の代替性と補完性が備えられること」と記載があるが、どういうことか。

(町田市)

施設にトラブルがあり、一時的に使用できなくなった場合に、同じ資源ごみ処理施設が複数あれば代わりに処理ができるという意味で、代替性と補完性を備えることと記載しております。

(市民)

資源ごみ処理施設の分散理由について、「地域住民のごみの資源化に関する意識の向上を促すための拠点等とするため」とあるが、具体的にどういうことか。

(町田市)

ごみの処理に関しては下小山田地域に一極集中だったため、その他の地域の方々はごみ問題に対して、意識があまり高くないというのが現状です。しかし、ごみ問題は町田市民全体で考えていくべき問題であるため、各地区に施設を分散することで、各地区の住民の方々の意識を高めたいという考えからこのように記載をしました。

(市民)

相原地区の建設地は民有地ということだが、本日の説明を聞くと、選定にあたり土地の所有者から働きかけがあったように聞こえるが、どうなのか。

(町田市)

候補地の選定については、まず、市有地を優先に考え、第1次選定として法的制約条件や土地利用計画等に基づき選定を行い、次に、第2次選定として施設建設に必要な面積要件等を踏まえ選定を行いました。第2次選定が終了した段階で民有地も含めて考えることとし、第1次選定及び第2次選定の条件を考慮して、町田市のほうから土地所有者に働きかけをしました。その際に、今回の相原地区の建設地の所有者の方から申し出があったため、候補地の1つとして含めることとし、その後の選定を進めました。

(市民)

環境影響評価を実施するということだが、どのくらいの期間実施し、季節はいつごろ行うのか。

(町田市)

2～3年かけて実施し、季節は問わず、春夏秋冬行います。

(市民)

協議会には学識経験者を入れるということだが、誰を入れるか決まっているのか。

(町田市)

まだ決まっておりません。今後、検討します。

(市民)

施設に収集される容器包装プラスチックごみは事前に洗浄されるのか。

(町田市)

容器包装プラスチックについては事前にご家庭で洗浄していただき、専用の指定収集袋に入れていただきたいと思いますと考えております。

(市民)

収集車の移動距離はどの程度になるのか。

(町田市)

収集エリアが決まっていないので、収集車の移動距離も未定です。

(市民)

東海地震についての対策は考えているのか。

(町田市)

警察署、病院等の重要施設と同程度の強度で設計し、倒壊しない施設を建設します。

(市民)

施設の稼働時間が知りたい。

(町田市)

詳細は未定ですが、平日の9時から17時まで稼働させ、それ以外の時間は停止させる等を検討しています。

(市民)

プラスチック圧縮梱包施設では圧縮する機械を何台設置するのか。

(町田市)

2台程度を想定しています。

(市民)

プラスチック圧縮梱包をする際に発生するVOCの除去方法が知りたい。

(町田市)

主に活性炭を使用し除去します。この方法により、VOCを規制値以下に抑えることができます。

(市民)

近隣自治体の資源ごみ処理の状況について知りたい。

(町田市)

多摩市はエコプラザ多摩という施設1箇所で行っており、八王子市についても1箇所で行っています。相模原市については2箇所程度に分散して行っています。

(市民)

ごみ40%削減の具体的な方法については検討しているのか。

(町田市)

- ・ 生ごみ処理機の貸出し。
- ・ 補助金制度の活用による生ごみ処理機の普及。
- ・ ご家庭での生ごみの水切り。
- ・ 町内会の廃棄物減量等推進委員への働きかけ。
- ・ エコクッキング等の推進

以上のような方法を考えております。

(市民)

新たな施設のごみ処理量は、40%のごみ削減を達成した場合の処理量として設定しているのか。

(町田市)

その通りです。そのためにもごみ削減の啓発活動を強めていきます。

(市民)

市は、建設地近隣の道が狭いことも考慮し検討していくと言っているが、ごみ処理施設と道路では、管理している課が異なると思われる。その場合、課をま

たいで検討できる体制は整えられるのか。

(町田市)

現在、各建設地の協議会とは別に、新たなごみ資源化施設に関する「周辺まちづくり協議会」という組織を立ち上げております。この組織には環境資源部だけでなく、建設部や都市づくり部などの関係部署の担当者も所属しており、連携できる体制を整えております。

(市民)

以前から、相原地区は道が狭いということを市に訴えてきたが、全く改善せず、ごみ処理施設などの迷惑施設ばかりができています。施設建設にあたり、このようなことは考慮してくれるのか。

(町田市)

そのような意見を取り入れるために、各建設地に協議会を組織することとしました。住民の方々の意見を反映できるような協議会の運営をしたいと考えております。

(市民)

相原地区に建設することが決定したかのような言い方はやめてもらいたい。また、相原地区では、小学生の通学路が分断されている場所が数箇所あり、以前から市に危険性を訴えてきたが、改善されない。施設建設にあたり、このようなことは考慮してくれるのか。

(町田市)

そのような意見を踏まえ、今後の協議会で検討していきます。

(市民)

施設内容に有害ごみ貯留場所とあるが、有害ごみは資源ごみではないので今回の施設に含める必要はないのではないか。

(町田市)

有害ごみとは乾電池や蛍光管などですが、これらは適正に処理を行えばリサイクルできるため、今回の施設に貯留することとしております。

(市民)

町田市でCNG車は何台所有しているのか。

(町田市)

収集車のうちCNG車は10台程度であり、その他に15台程度所有しているので、合計25台程です。

(市民)

委託業者の収集車は何台あるのか。

(町田市)

委託業者の台数については資料がないため不明です。次回の堺市民センターでの説明会までに調べておきます。